

第5次

柏原市総合計画

基本構想

第1章

まちの将来像

～2030年柏原市が目指す「まち」のすがた～

- 1 これからのまちづくりの方向性
- 2 2030年 まちの将来像

第2章

まちづくりの目標

第3章

まちづくり施策体系

まちの将来像

～2030年柏原市が目指す「まち」のすがた～

1 これからのまちづくりの方向性

全国的な課題でもある人口減少・少子高齢化をはじめとする、社会環境の変化の中で、利便性や快適性の向上を図るまちづくりはもちろんのこと、柏原市の自然、産業、歴史、文化といった魅力を学び、活かすことで多くの人が集い交流する、活力あるまちづくり、多様なライフスタイルや考え方を持つ市民が共に笑顔で暮らせるまちづくり、柏原市に愛着や誇りを持ち暮らし続けられるまちづくりが必要となっています。

さらに近年では、局地的な大雨や大型台風、大規模地震など、甚大な被害を及ぼす自然災害が頻発しています。また、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大は、生活様式を一変させました。そのため、「リスクマネジメント^{*1}」を適切に行い、市民が安全・安心・健やかに暮らすことができるまちづくりが必要となっています。

また、2030年までの世界共通の目標であるSDGs（持続可能な開発目標）の理念等の達成は、柏原市におけるまちづくりが目指す方向性と同じであることから、その一体的な推進に取り組んでいきます。

2 2030年 まちの将来像

これからのまちづくりの方向性と「第5次柏原市総合計画策定に係る市民アンケート」や「“柏原市の未来”を考える市民ワークショップ」などを踏まえて、2030年に実現すべき柏原市の将来像を次のとおり定めます。

2030年 まちの将来像

選ばれるまち柏原

～豊かな自然 伝統ある産業 歴史・文化、教育
みんな笑顔で住みよい 柏笑～

*1 リスクマネジメント …… リスクを組織的に管理（マネジメント）し、損失等の回避または低減を図るプロセス。

まちづくりの目標

2030年 まちの将来像の実現に向けて、次の5つの目標を掲げて政策を推進します。

各目標に関わるまちづくり分野は、主たる目標に分類していますが、その他の目標にも結び付いています。

目標1 安全で安心して健やかに暮らせるまち

防災／防犯／交通安全／医療・保健／健康づくり／地域福祉／子育て支援／
障害者福祉／高齢者福祉

- ・市民が主体的に健康づくりを行い、いつまでも元気に暮らすことのできる保健や医療の体制が整備されたまちを目指します。
- ・市民が互いに助け合い、子どもや高齢者、障害のある方も、生涯を通じて安心して暮らせるまちを目指します。
- ・風水害、地震など自然災害への対策を含めた総合的な危機管理体制の強化を進め、市民との協働により災害に強い強靱なまちを目指します。
- ・防犯、交通安全、消防・救急など、市民の生命・財産を守るための体制整備を進め、安全・安心なまちを目指します。



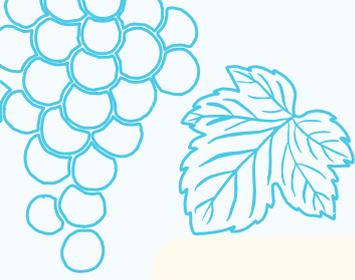
目標2 地域資源を活かした魅力あふれるまち

自然環境／生活環境／環境保全／農業／商工業／観光／歴史・文化

- ・水辺や森林などの自然環境の保全と生活環境の向上に取り組み、地球にやさしいまちを目指します。
- ・自然環境、歴史・文化資源や各種産業資源等の豊かな地域資源を組み合わせ活用することにより、ブランド力の強化・向上による魅力あるまちを目指します。
- ・まちのPR強化により関係・交流人口^{※1}の増加と産業の活性化を図り、活力あるまちを目指します。



※1 関係・交流人口 …… 「交流人口」は、地域に住んでいる「定住人口」でなく、仕事や通学、観光、レジャーなど、様々な目的で地域を訪れる人々であり、「関係人口」は、「定住人口」でも「交流人口」でもなく、地域と多様に関わる人々。



目標3 利便性と快適性の高い住みよいまち

土地利用／公園・緑地／上水道／下水道／道路／公共交通

- ・快適に暮らせる生活空間の形成に向けて、社会基盤の整備と維持に取り組み、市民が暮らしやすいまちを目指します。
- ・自然環境と調和した都市景観が形成されたまちを目指します。
- ・利便性と安全性の高い交通基盤の整備に取り組み、快適なまちを目指します。



目標4 やさしさと思いやりを育むまち

学校教育／生涯学習／国際交流／人権・男女共同参画／コミュニティ

- ・子どもを取り巻く教育環境の充実に加え、世代間の交流と地域社会の見守りの中で他者へのやさしさや思いやりを育むまちを目指します。
- ・生涯にわたる学びの機会があり、生きがいを持って暮らせるまちを目指します。
- ・柏原市に関わる全ての人がお互いを尊重し、出会いと交流を大切にするまちを目指します。



目標5 みんなでつくる暮らし続けられるまち

市政運営／行財政運営／協働・市政参加

- ・行政経営の視点から効率的・効果的な行政運営と安定的な財政運営を行い、将来にわたり持続可能なまちを目指します。
- ・市民が主体的にまちづくりへ参画、協働するまちを目指します。
- ・SDGsなどの目標に積極的に取り組み、市民であることを誇りに思えるまちを目指します。



まちづくり施策体系

2030年 まちの将来像の実現に向けた目標・分野の体系は次のとおりです。

各目標のまちづくり分野は主たる目標に分類していますが、その他の目標にも結び付いています。

